

令和元年度 セーフティープロモーション スクール認証申請書



～「自分のよさを実感し、安全・安心で楽しく、信頼される学校」
を目指して～

宮城県石巻市立渡波小学校

目次

学校概要	P1～
セーフティ プロモーション スクールの7つの指標	P9～
指標1・2	P10～
指標3	P12～
指標4	P14～
指標5	P16～
指標6	P18～
指標7	P20～
補助資料 写真	P22～
〃 第1回渡波地区防災主任研修会	P26～
〃 石巻市総合防災訓練実施計画	P27～
〃 渡波小学校区地域防災連絡会	P30～
〃 石巻市総合防災訓練日の避難先について	P34～
〃 活動マトリックス表	P36～
〃 防災リーフレット	P37～
〃 災害発生時の対応について	P39～

石巻市立渡波小学校の概要

1. 学校名 石巻市立渡波小学校
2. 所在地 宮城県石巻市渡波町一丁目5-22
3. 郵便番号 〒986-2121
4. 電話番号 0225-24-1135
5. Fax 番号 0225-24-1217
6. Mail elswata@city.ishinomaki.lg.jp
7. Website <https://www.city.ishinomaki.lg.jp/school/20301700/index.html>
8. 通学区域 渡波地区5区
9. 校長 新妻 憲男
10. 担当者職名 防災主任 主幹教諭 神崎 忠康

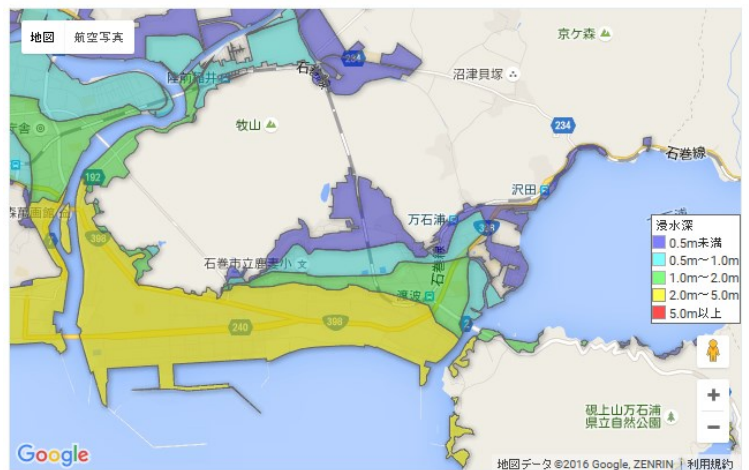
11. 教育概要と東日本大震災時の様子

児童数258名、学級数 12の中規模校である。めざす児童像「かしこく、やさしく、たくましく」を日常的な合言葉として、豊かな心を育む教育活動の充実に努めており、教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間・外国語活動等の全教育活動をとおして、人・地域・自然との関わりをもちながら、『心豊かな子供』を育む教育活動も計画的・積極的に実践している。思考力や表現力、自己有用感を育むことが学校課題の一つとなっている。教職員はバランスのよい年齢構成となっており、職場は活気に満ち、互いに励ましあって強固な協力体制の下に、教育活動に取り組んでいる。

平成23年3月11日東日本大震災において学区は地震と津波により甚大な被害を受けた。特に国道398線から南側の地区は、家屋を流され、住人が減少した。学校周辺も震災により昔の街並みが消え、住宅は昔の海側の地域から、山際に新しくできた住宅街に移り、これまでの地域活動の継続が難しくなり、新しい地域再編を行うなど、地域の復興に向けて学校と地域が協力し合っているところである。学校周辺には、支所、駅、郵便局、交番、消防署、水産加工場、商店街などもあり、学習資源に恵まれた地域である。本学区は、石巻市の東端、万石浦みに臨む牡鹿半島の基部に位置し、昔から半島諸浜の海産物の集積地として栄え、古くは入り浜式塩田での製塩業や海苔、牡蠣、アサリの養殖を中心とした沿岸漁業地としても賑わってきた。東日本大震災で水産関係は壊滅的な打撃を受けたものの、復興に向けての取組も進み、少しずつではあるが、水産関係の産業も増えてきている。学校から北側の地区は、近年は新興住宅地として発展し、さらに復興住宅も多く整備されたことから、新しい町として発展しつつある。

当時の在校生のうち、下校後、7名が津波により命を落とした。

東日本大震災の教訓を忘れずに「子供も教職員も自分のよさを実感し、安全・安心で楽しく、信頼される学校」を目指してという学校経営理念のもと教育活動に取り組んでいる。



学校統計

1. 児童数 259名
2. 在籍児童年齢 6歳～12歳
3. 常勤教職員 27名
4. 非常勤教職員 2名
5. 校種 小学校（公立）

<学校経営の理念>

「子供も教職員も自分のよさを実感し、安全・安心で楽しく、信頼される学校」を目指して

<学校教育目標>

自分のよさや可能性を実感し、自ら考えともに学ぶ、心豊かでたくましく生きる子供を育てる

<目指す児童像>

「命を守り育てる」「よさや可能性の実感」

- | | | |
|----------------|------------------|----------------|
| ○よく考える子供(かしこく) | ○思いやりのある子供(やさしく) | ○きたえる子供(たくましく) |
| ・進んで学習する | ・心を込めたあいさつができる | ・めあてに向かってやり抜く |
| ・自分の考えをもち、学び合う | ・自分や友達を大切にする | ・運動に親しみ元気に遊ぶ |
| ・友達とよりよい解決をめざす | ・他のために行動する | ・体と命を大切にする |

<目指す学校像>

- 子供が、自分のよさを実感できる学校
- 職員が、自分のよさや働きがいを感じることでできる学校
- 安全・安心で楽しい学校
- 保護者や地域に信頼され、愛される学校

<目指す教師像>

- ねらいを明確にして分かる授業をめざす教師
- 共に汗し、児童の心が分かる教師
- 常に危機管理意識をもち安全に配慮する教師
- 教育公務員としての自覚をもち、研鑽を積み、専門性を高める教師
- 謙虚さ・意欲・協働を大切にする教師

<学校経営方針>

- 1 石巻市教育基本方針及び石巻市教育ビジョン後期総合計画に基づいた教育活動を実践する。
- 2 東日本大震災の影響を踏まえ、「命を守り育てる」を学校経営の基盤とする。
- 3 安全・安心で楽しい学校づくりを推進する。
- 4 学力の向上、心の教育、健康・体力づくりを推進する。
- 5 児童の情緒安定及び心のケアに努めると共に、豊かな情操を養う。
- 6 特別な配慮を要する児童への指導を具体化し、全学級で実践する。
- 7 学校課題について共通認識をもち、協働して解決に努める。
- 8 教職員自ら研鑽を積み、指導力向上に努める。

<重点目標>

- | | | |
|-----------|-------------|---------------|
| ○確かな学力の育成 | ○豊かな心の育成 | ○体を鍛え命を守る力の育成 |
| ・授業の質の向上 | ・心を込めた挨拶の励行 | ・外遊びの奨励 |
| ・家庭学習の習慣化 | ・自己存在感の向上 | ・防災意識の向上 |

学校沿革

元 号	年	月	記 事	
明 治	6	4	宮殿寺二階を仮校舎として創立	
	15	4	高等小学校となる	
	16	10	現渡波支所地内に新校舎二棟竣工	
	19	6	渡波高等尋常小学校と改称	
	31	4	渡波尋常高等小学校となる	
	37	7	祝田分校廃止	
	43	5	現在地に第一号校舎竣工（以後、昭和34年3月までに第八号校舎を建設）	
	大 正	3	7	根岸分校廃止
		昭 和	6	6
	14		5	二宮尊徳像建設（寄贈者 内海求氏）
16	4		渡波国民学校となる	
22	4		新学制施行により、渡波町立国民学校と改称	
26	5		児童保護者会を父母教師会として発足	
26	5		児童会の歌誕生（作詞 猪股たか子氏 作曲 津田嘉男氏）	
10	10		ミルク給食実施	
31	6		現校章制定（公募で日和町の山田薫氏の図案採用）	
32	7		講堂兼体育館竣工 校歌制定（作詞 豊原正夫氏 作曲 海鋒義美氏） 校旗寄贈（寄贈者 高砂忠氏）	
34	5		石巻市立渡波小学校と改称	
35	2	完全給食実施		
37	5	チリ地震津波のため臨時休業		
37	1	安全教育充実のため通学路制定		
38	2	鼓笛隊編成		
42	8	プール建設完工		
44	4	特殊学級開設		
45	4	特殊学級後援会「はまなす会」設立		
47	5	校舎改築促進委員会設立総会		
47	7	校舎改築に伴い、本年をもって海浜学校を廃止		
49	5	校舎改築第一期工事竣工 （以後、昭和52年3月第四期工事竣工まであり）		
52	7	校舎建設落成記念式挙行		
53	6	万石浦小学校分離独立 宮城県沖地震発生		
54	10	宮城県家庭科教育研究大会会場		
54	12	校庭遊具施設完工（寄贈者 松澤倉夫氏）		
55	6	学校園完成		
56	1	小鳥小屋完成（寄贈者 P T A）		
57	2	バックネット設置		
61	3	鹿妻小学校分離独立（児童数180名）		
平 成	元年	10	現校旗寄贈（寄贈者 高砂忠氏）	
	11	11	前校旗収納ケース玄関前に設置 （材料提供 千葉英行氏 製作 奥津栄一氏）	
	2	5	福祉ボランティア協力校指定（平成2年度～平成4年度）	
	9	9	鼓笛隊新編成	
	3	11	ランチルームオープニングセレモニー	

平成	4	1	開校120周年記念事業実行委員会発足
		7	開校120周年記念式典実施 海岸清掃で「海の祭典実行委員会」より表彰
	5	10	サンファンバウティスタ号落成記念に鼓笛隊参加
	6	9	「築山」完成（開校120周年記念事業）
		12	「郷土資料室完成」（開校120周年記念事業）
	7	4	スポーツ少年団親の会開催
		7	全校クリーン作戦（渡波海水浴場他）
		8	学校プール開放（親子プール）
	8	2	A L T（語学指導助手）による学習活動
	9	9	P T Aが県P T Aより表彰
		10	社会福祉協議会より感謝状を受ける
	10	2	宮城県教育委員会研究指定（学習指導 算数）平成10～11年度
		9	講堂建設工事開始
	11	4	宮城県教育委員会研究指定 学習指導 「算数科」研究発表会
	12	5	旧講堂お別れ式
		7	2, 100人クリーンビーチ作戦 （渡波海水浴場清掃活動 学校・地域・P T A・中学生）
		7	新講堂完成
	13	2	新講堂落成記念式典・祝賀会
		3	大プール改修工事完了（機械室・更衣室・シャワーなど含む）
		6	2, 100人クリーンビーチ作戦 （渡波海水浴場清掃活動 学校・地域・P T A・中学生）
		7	夏季休業中、プール漏水対策工事のため万石浦小・鹿妻小のプールを利用
		8	3年以上の教室・特別教室にパソコン設置
		10	国体炬火リレー全校応援 百万本記念植樹作業、池設置（講堂脇 P T A）
	14	3	コンピュータ室設置
		4	情緒障害学級設置、P T A東北大会石巻大会企画委員会事務局
		7	クリーンビーチ作戦（渡波海水浴場）※雨天のため中止
	15	1	心をはぐくむ教育活動発表
	4	市制施行70周年記念式典参加、少人数指導開始（3～5年 算数）	
	5	石巻市教育研究会事務局引継ぎ（湊二小から渡波小へ） 石巻市教育研究会総会・研究会会場（講堂・各教室）	
	7	クリーンビーチ作戦（渡波海水浴場）※雨天のため中止	
	8	北側駐車場整地	
	9	P T A東北大会石巻大会（会場 石巻専修大学）	
	12	図書室整備（書籍、書架の配置）	
	2	校内研究授業・研修会（国語4年） 講師 宮城教育大学教授 相澤 秀夫 先生）	
16	4	環境美化教育実践推進校指定（～17年度） 石巻市教育研究会総会・研究会会場（講堂・各教室） 石巻市教育研究会事務局引継ぎ（渡波小から大街道小へ）	
	6	プール床面補修工事	
	7	クリーンビーチ作戦（渡波海水浴場）	
	9	二宮尊徳像再建	
	11	石巻地区広域行政事務組合より少年消防クラブ表彰	
17	6	校庭大時計交換	

	7	クリーンビーチ作戦（渡波海水浴場）
1 8	1 1	新生石巻市合併記念事業小学生リレーマラソン大会 女子の部 第1位
	1	地域イントラネット基盤施設整備事業LAN・光ケーブル工事
	4	石巻市教育研究会事務局引継ぎ（大街道小から渡波小へ）
	7	クリーンビーチ作戦（渡波海水浴場）
1 9	1 1	石巻市合併記念事業小学生リレーマラソン大会 男子の部 第2位 女子の部 第3位
	4	石巻教育研究会事務局引継ぎ（門小から渡波小へ）
	7	クリーンビーチ作戦（渡波海水浴場）
2 0	1 1	石巻市合併記念事業小学生リレーマラソン大会 男子の部 第6位 女子の部 第1位
	2	文化庁 本物の舞台芸術事業（仙台フィルオーケストラ）
	4	学力向上サポートプログラム事業（宮城県教育委員会1ヵ年）
	7	クリーンビーチ作戦（渡波海水浴場）
2 1	2	コンピュータ室移設工事
	3	「校木 黒松」剪定
	7	クリーンビーチ作戦（渡波海水浴場3・4年生参加）
	9	文化庁 本物の舞台芸術事業
2 2	2	電子黒板導入
	4	石巻市教育研究会事務局引継ぎ（門脇小から渡波小へ）
	7	クリーンビーチ作戦（渡波海水浴場3・4年生参加）
	1 1	電子黒板公開研究会
2 3	3	1 1日 東日本大震災（宮城県沖を震源とするM9.0 震度6弱 の地震発生大津波 警報発令15:30頃大津波襲来保護者に引き渡し後7名の児童死亡）
		1 3日 平成22年度離任式・23年度着任式
	4	2 1日 平成23年度始業式（渡波小学校校庭）
		2 2日 平成23年度入学式（万石浦小学校 多目的室）
		9日 貞山小学校・山下中学校を間借りしての授業再開
	5	2 9日 稲井中学校校庭 仮設校舎での授業再開
	8	大運動会（稲井中学校校庭）
	1 0	9日 東日本大震災一周忌鎮魂の会
	3	1 6日 卒業式 平成24年度 第1学期始業式、入学式
	4	大運動会（稲井中学校校庭）
	6	台風4号接近に伴う臨時休業 稲井小学校プールを借用しての夏休みプール利用再開
2 4	7	川開き祭り「小学生鼓笛パレード」6年生参加
	8	渡波夏祭り「鼓笛隊演奏」6年生参加 親子奉仕活動（本校舎及び稲井小校庭） サンファン祭り「鼓笛隊演奏」6年生参加
	1 0	稲井小体育館を借用しての学芸会再開
	1 1	強脚大会（仮設校舎→牧山→零羊崎神社→アスレチック広場） 卒業式（卒業児童58名）
	3	修了式（修了児童199名） 平成25年度第1学期始業式・入学式
	4	学力向上サポートプログラム支援事業 第1回支援校訪問（4-2小野典子教諭）
	5	サンファン祭り「鼓笛隊演奏」6年生参加
	6	大運動会（稲井中学校を借用し震災後2度目の実施）

25		<p>本校舎復旧工事開始</p> <p>7 川開き祭り「小学生鼓笛パレード」6年生参加</p> <p>8 学力向上サポートプログラム支援事業 第2回支援校訪問(1-1高砂茂子教諭)</p> <p>9 JFA・キリンスマイルフィールド開催 大風26号の接近に伴う臨時休業</p> <p>10 第2回強脚大会(仮設校舎→牧山→アスレチック広場) 学力向上サポートプログラム支援事業 第3回支援校訪問(6-1井上雄大教諭)</p> <p>11 学芸会(稲井小体育館を借用しての震災後2度目の実施) 大雪に伴う臨時休業(石巻市として91年ぶりの大雪 積雪39cm)</p> <p>2 みやぎ鎮魂の日(休業日)</p> <p>3 本校舎復旧工事完了 本校舎講堂にて3年ぶりの卒業式(卒業児童52名) PTA, ボランティア団体の協力を得て本校舎引越し 修了式(修了児童179名) 本校舎講堂にて3年ぶりの第1学期始業式・入学式(36名)</p>
26		<p>4 始業式, 渡波地区長, 民生児童委員による児童のお迎え 本校舎移転後初めての大運動会開催</p> <p>5 サンファン祭「鼓笛隊演奏」5,6年生参加 曲目「校歌」「栄光の架け橋」 アウトリーチ事業音楽鑑賞会</p> <p>7 交通指導隊の指導のもと交通安全教室実施 アメリカJET記念 高校生訪日研修で本校来校 森本氏来校 楽器寄贈 川開き祭り「小学生鼓笛パレード」5,6年生参加 災害用無線機設置(職員室)</p> <p>8 校庭にて渡波祭り開催 鼓笛隊(5,6年生)出演 玉川学園オーケストラ部演奏会を講堂にて実施 刈谷ロータリークラブ来校 正門脇にハマナス苗植樹式 石巻市議会環境教育委員来校 校舎内視察 アメリカ カリフォルニア州から23名来校 テイラー文庫見学</p> <p>9 第3回強脚大会(学校→万石橋→サンファンパーク)</p> <p>10 台風18号の接近に伴う臨時休業 台風18号の接近に伴う臨時休業 PTA親子行事 ニュー・スポーツ・フェスティバル開催 校庭南側に土俵開き 救助袋実技研修実施 女川原子力発電所30km圏内一斉 原子力防災訓練実施</p>
27		<p>12 入学式(男21名・女22名)・全国学力状況調査</p> <p>1 運動会(昼食を挟んで)・家庭訪問・サンファン祭り(5・6年参加)</p> <p>4 地震津波避難訓練・花山宿泊学習(5年)</p> <p>5 渡波小学校生徒指導問題対策委員会(再開)</p> <p>6 川開き鼓笛パレード・渡波祭り(5・6年参加)</p> <p>7 修学旅行(山形方面)・津波注意報発令による臨時休業・航空写真撮影</p> <p>8 強脚大会・渡波小学区地域防災連絡協議会発足</p> <p>9 学校保健会・石巻市総合防災訓練(市長参加)</p> <p>10 学校評議員会</p> <p>11 地区顔合わせ会(保護者)</p> <p>12 卒業式(男22名・女21名)</p> <p>2 入学式(男29名・女16名)</p>

28	3	全国学力状況調査（6年）・宮城県学力状況調査（5年）	
	4	運動会（渡波音頭・地区対抗玉入れ実施） 家庭訪問・サンファン祭り（5, 6年鼓笛隊参加）	
	5	地震津波避難訓練・不審者対応引き渡し訓練・放課後学び教室開始 東北希望コンサート・校歌を訪ねて収録・第1回学校評議員会	
	6	ニューススポーツフェスティバル・花山宿泊学習（5年） 民生委員との情報交換会・ピアノを届ける会ミニコンサート 川開き鼓笛パレード・渡波祭り（5・6年参加）	
	7	石巻三島児童生徒交流会（5・6年 32名参加）	
	8	東刈谷小との交流会（児童会）・台風10号のため臨時休業 泉ヶ岳宿泊学習（4年）・修学旅行（6年） 渡波小学区地域防災連絡協議会	
	9	強脚大会・石巻市総合防災訓練 学芸会・第2回学校評議員会・火災想定避難訓練	
	10	大津波警報発令のため臨時休業（避難者約100名）	
	11	地区連絡会（5地区保護者）・第3回学校評議員会 卒業式（男22名・女19名）	
	2	入学式（男26名・女18名）	
	29	3	全国学力学習状況調査（6年）
4		運動会（渡波音頭、地区対抗玉入れ、渡波中学生演奏入場行進）	
5		サンファン祭り（5・6年参加） 実践的安全教育総合支援事業指定（交通安全）5年生総合的な学習	
6		花山宿泊学習（5年）・ニューススポーツフェスティバル ベンチ作り 卒業制作（6年）・サイエンスラボ科学巡回 縦割り遠足（サンファン館）・修学旅行（6年）	
9		学芸会	
10		ポポフ選手との交流会・石巻総合防災訓練・芸術鑑賞教室	
11		ミュージカル「ジパング青春記」鑑賞（5・6）	
1		学習参観・全校合唱	
2		インフルエンザのため学級閉鎖（3年、6年） 入学式（男16名・女13名）1学級	
30		4	全国学力学習状況調査 運動会（小中連携中学生による入場行進演奏などは雨天で中止）
		5	サンファン祭り（5・6年参加） 地球音楽の旅（4・5・6年参加）
	6	ベンチ作り（卒業制作） ニューススポーツフェスティバル サイエンスラボ（4年）	
	7	スポーツ心のプロジェクト（5年）	
	9	縦割り遠足 台風4号接近に伴う臨時休校	
	10	学芸会 小中連携吹奏楽部出前演奏会（3・4・5・6年）	
	12	インフルエンザのため学級閉鎖（2年2組）	
	1	学習参観日・全校合唱	
	2		

セーフティー プロモーション スクールの7つの指標

指標 1 (組織)	学校内に、「学校安全コーディネーター」等を中心とする学校安全推進のための「学校安全委員会」が設定されている。
指標 2 (方略)	学校において、「生活安全」・「災害安全」・「交通安全」の分野ごとに、セーフティプロモーションの考え方に基づいた「中期目標・中期計画（3年程度）」が設定されている。
指標 3 (計画)	学校安全委員会において、「中期目標・中期計画」に基づいた学校独自の学校安全推進のための「年間計画」が、「安全教育」・「安全管理」・「安全連携」の領域ごとに具体的に策定されている。
指標 4 (実践)	「年間計画」に基づいて、学校安全委員会を中心に、学校関係者が参加して、学校安全推進のための活動が年間を通じて継続的に実践されている。
指標 5 (評価)	学校安全委員会において、実践された学校安全推進に関わる活動の成果が定期的に報告され、それぞれ分析に基づく明確な根拠をもとに学校安全推進活動に対する評価が行われている。
指標 6 (改善)	学校安全委員会における次年度の「年間計画」の策定にあたって、それまでの活動成果の分析と評価を参考に、当該校における学校安全に関わる実践課題の明確化と「年間計画」の改善が取り組まれている。
指標 7 (共有)	学校安全推進に関わる活動の成果が、当該の学校関係者や地域関係者に広報・共有されるとともに、「協働」の理念に基づいて、国内外の学校への積極的な活動成果の発信・共有と新たな情報の収集が継続的に実践されている。

指標1：学校安全委員会（渡波小学校区地域防災連絡会と兼務）

区分	役職
教職員代表	校長，教頭，教務主任，安全担当主幹教諭，安全部
児童代表	計画委員会
PTA 代表	PTA 会長
警察関係者	石巻警察署 渡波交番
消防関係者	石巻東消防署，石巻市消防団
地域代表	区長，防災士，民生委員
学校関係	石巻市立渡波中学校安全担当

指標2：中期目標・中期計画

地域とともに育む～地域と連携した防災・安全体制の構築～（第1期重点目標）

- ◎生活安全…事故やけがから身を守る危機管理能力を育む
- 災害安全…地震等の自然災害から身を守る危機管理能力を育む
- 交通安全…交通事故等から身を守る危機管理能力を育む

分野	中期目標・中期計画
生活安全 ・犯罪予防 ・外傷予防 ・安全連携	○事故やけがから身を守る危機管理能力を育む <ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応避難訓練による発達段階に応じた安全学習の実施。 ・不審者対応に関する教職員の校内研修を行う。 ・防犯ブザー着用の奨励と，学校・地域合同防災訓練に親子で参加する。（補助資料参照） ・高学年で情報モラル学習を行う。 ・月に1度の安全点検を行う。（補助資料参照） ・日々の教育活動において安全点検での子供の意識を高める気付きを入れるため子供たちによる点検を行う。また，子供たちの主体的な活動となるよう行事等の運営を工夫する。 ・教職員の手による環境の改善を定期的に行う。 ・月に1度，生徒指導協議会を行い，けがの発生等に関して共通理解をする時間を設ける。 ・「子ども110番の家」の協力依頼。子供，保護者への啓発。 ・子供たちの登下校の安全を確保するため地域に協力依頼を行い，「ながら見守り」（散歩しながら見守る等）の協力を呼びかける。 ・保健室の来室やけがの人数などの統計を児童が意識できるように活用したり，上級生が下級生に呼びかける等の取組を行ったりして児童が主体的に活動できるようにする。
災害安全 ・地震・津波対策 ・風水害対策 ・火災予防	○地震等の自然災害から身を守る危機管理能力を育む <ul style="list-style-type: none"> ・防災年間指導計画に基づき，年に10回「防災学習の日」を業前に設け防災についての学習を行う。 ・学校だより等を用いて啓発を行い，保護者の防災意識を高める。 ・外部から講師を招き，子供たちの防災に関する知識を深める。 ・縦割り班等の活動を通して，高学年の共助の意識を高める。 ・緊急地震速報を使用した避難訓練や，休み時間の避難訓練，保護者への児童引き渡し訓練，火災を想定した避難訓練を年10回行う。訓練後は児童の振り返りを行う。（補助資料参照） ・消防署，警察署，PTAと連携を深める。 ・防災頭巾を常備する。 ・児童，保護者，教職員，地域住民が参加する学校・地域合同防災訓練を実施する。 ・地域防災連絡会を開催し，訓練実施に向けて話し合いを行う。（補助資料参照）

<p>交通安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害予防 ・加害予防 	<p>○交通事故等から身を守る危機管理能力を育む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室を実施し、児童の意識を高める。(補助資料参照) ・警察署や自動車学校などの関係機関の協力を得て、専門的な内容も学ぶようにする。 ・PTA や交通安全指導隊、渡波実働隊の協力を得て、児童の歩行の様子や自転車走行の様子に関して意見をもらい、指導に役立てる。 ・年3回の集団下校と学校区パトロールの実施 ・地域ボランティア・PTA の協力を得て、児童の登下校の様子を見守る。 ・PTA による危険箇所点検と、懇談会での周知を行う。 ・年度初めに安全部で危険箇所点検を行い、地域の方々にも伝える。PTA 安全部会では地域の方から見た危険箇所についても情報交換を行う。
--	---

指標3：年間活動計画（令和元年度）

分野	領域	活動・実践の内容
<p>生活安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外傷予防 ・犯罪予防 	<p>安全教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外傷の発生場所や発生原因を教職員間と児童との間で共通理解する場を設け、自ら危険を回避できる力を高める。(学級活動・保健体育) ・副読本を活用した安全指導の授業によって一人一人の危険予知能力や危機回避能力を育成する。 ・目指す児童像「やさしく・かしこく・たくましく」を意識させ、廊下の歩き方や休み時間の約束について指導し、全校児童が校内で安全に過ごせるようにする。 ・不審者対応避難訓練による安全学習を行うことにより、緊急事態に落ち着いて対応できる能力を身に付ける。
	<p>安全管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校内の危険箇所点検を、防災の観点と併せて徹底して行い、不具合がある場合には早急に対応する。 ・定例打ち合わせ等において、安全管理について情報交換を行い、教職員の連携を深める。 ・休み時間や放課後に校舎内外を巡視したり、危険な行動を防いだり指導したりするなど未然防止に努める。 ・1～6年の地区ごとに縦割りの班を編成し、下校時の安全や地区での生活に対する意識の高揚を図る。 ・集団下校や学区パトロールの際に教職員も一緒に下校して安全を確認し、児童が安全に過ごせるようにする。 ・食物アレルギーのある児童について、共通理解をする場を設けると共に、食物アレルギーに関する研修会を実施し、児童一人一人に対応した安全管理を行う。 ・児童の登校後、昇降口を施錠する。
	<p>安全連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・救急救命講習・訓練を通して教職員間の救命スキルを高める。 ・警察署の協力を得た不審者対応の訓練を全職員が行い連携を密にする。 ・学校保健委員会で学校の取組を報告し、外部からの評価を受ける。 ・「子ども110番の家」の協力依頼を行い、連携を密にする。児童、保護者に啓発して情報共有を行う。
<p>災害安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震対策 ・風水雪害対策 ・火災予防 	<p>安全教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震・火災に関する避難訓練を年9回実施し、児童の防災スキルを高める。 ・年に10回の業前に行う防災の時間を設け、授業を行う。 ・総合的な学習の時間に5年生で防災マップ作りを行う。 ・学校・地域合同防災訓練を実施し、災害対応能力や共助・公助の意識を高める。 ・保護者向けの防災に関する講話を行い、家庭での防災に対する意識の向上を図る。
	<p>安全管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルを年度初めに配付し、それに基づき教職員がそれぞれの役

		<ul style="list-style-type: none"> 割を果たす。 教職員による毎月の校内安全点検を防災の観点と併せて実施する。 災害時における保護者との連絡体制を確実なものにする。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急講習・訓練を通して教職員間の救命スキルを高める。 地域や消防署、警察署、病院等と連携した訓練活動や安全教育を実施する。 地域防災連絡会を定期的開催し、学校と地域の連携を図る。 PTA総会、全体会、学校だより等を通して啓発を行ったり、協力を依頼したりするなど保護者の防災意識を高める。
交通安全 ・被害予防 ・加害予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室や集団下校での下校指導を通して、安全に登下校しようとする態度を育てる。 交通安全教室を充実させ安全の意識を高める。 校外学習の際には、地域の危険箇所や避難場所などを意識させる。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 集団下校や学区パトロールなど、定期的に校区内を巡回し、児童の安全を確保する。 校区内の危険箇所を教職員とPTA安全部で確認する。 安全な経路を通学路として定める。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連携し、地域の情報を共通理解する。 保護者や地域の協力を得て、登下校の安全が確保されるように努める。 地域や消防署、警察署等と連携した安全教育を行う。

指標4：実践（令和元年度）

分野	領域	活動・実践の内容
生活安全 ・外傷予防 ・犯罪予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> けがの手当てや学習を通して、けがの種類や発生原因を知る。 副読本を活用した実践的な安全指導の授業の充実を図った。 全校児童が校内で安全に過ごせるように朝会などでも指導した。 授業中に不審者が侵入したという想定で避難訓練後、振り返りを行った。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 学期初めと月に1度の校内の危険箇所点検を防災の観点と併せて行う。 定例打ち合わせ等において、安全管理について情報交換を行う。 休み時間や放課後に校舎内外を巡視し、危険な行動を防いだり指導したりする。 1～6年の地区ごとに縦割り班を編成し、下校時の安全や地区での生活に対する意識の高揚を図る。 集団下校や学区パトロールの際には、教職員も一緒に下校して安全を確認する。 年度初めに食物アレルギーのある児童について共通理解をする場を設ける。 来校者用の名札を準備する。 児童の登校後、昇降口を施錠する。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 石巻東消防署と協力し、救急救命講習・訓練を行い、教職員間の救命スキルを高めた。 緊急時や下校時刻等に変更が生じた場合に、メールシステムを活用した。 学校保健委員会で学校の取り組みを報告する。 「子ども110番の家」の場所を確認し、保護者へ周知した。また、協力者へ謝意を表した。
災害安全 ・地震対策 ・風水雪害対策 ・火災予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> 地震・火災に関する避難訓練を年9回実施した。 4月：避難誘導避難訓練 5月：不審者対応引渡し訓練 緊急地震速報活用避難訓練① 6月：地震・津波避難訓練 7月：緊急地震速報活用避難訓練②

		<p>9月：緊急地震速報活用避難訓練③</p> <p>10月：緊急地震速報活用避難訓練④</p> <p>11月：石巻市総合防災訓練 火災想定避難訓練 原子力災害想定避難訓練</p> <p>12月：緊急地震速報活用避難訓練⑤</p> <p>1月：緊急地震速報活用避難訓練⑥</p> <p>2月：緊急地震速報活用避難訓練⑦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に10回の業前に行う防災の時間を通して、防災教育に取り組む（みやぎ防災教育副読本『未来へのきずな』・石巻防災教育副読本『未来へつなぐ』活用）。 ・石巻市総合防災訓練において、学校・地域合同防災訓練を実施する。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルに基づき教職員がそれぞれの役割を果たす。 ・教職員による毎月の校内安全点検を防災の観点と併せて実施する。 ・防災倉庫の備品の定期的な点検を行う。 ・災害時における保護者との連絡体制作りを行う。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・石巻東消防署と連携して、救命救急講習を実施する。 ・地域防災連絡会を定期的に関催し、学校と地域の連携を図る。
交通安全 ・被害予防 ・加害予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室や学区パトロール、集団下校での下校指導を行う。 ・石巻警察署渡波交番と交通指導隊の協力により、交通安全教室の充実を図る。 ・5年生が総合的な学習の授業において、地域防災マップを作成する。 ・校外学習の際には、地域の危険箇所や避難場所などを確認する。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・集団下校や学区パトロールなど、定期的に校区内を巡回する。 ・年度初めに、校区内の危険箇所を全職員で確認する。 ・安全な経路を通学路として定める。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携し、地域の情報を共通理解する。 ・保護者や地域の協力を得て、登下校時の安全が確保を行う。 ・地域や消防署、警察署等と連携した安全教育を行う。 ・PTAヘルメット購入補助。

指標5：評価（令和元年度）

分野	領域	活動・実践の内容
生活安全 ・外傷予防 ・犯罪予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・けがの種類や発生を知ること、予防意識が高まった。 ・不審者対応避難訓練とDVD視聴を通して、児童に「いかのおすし」を意識付けることができた。放送をよく聞いて行動する姿勢も身に付いた。職員の緊急時の動きも確認できた。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検を行い、危険箇所の修繕を行った。 ・1～6年の地区ごとの縦割り班を編成し、下校時の安全や地区での生活に対する意識の高揚を図ることができた。 ・集団下校や学区パトロールの際に確認した危険箇所等を職員間で共有し、指導にいかした。 ・食物アレルギーのある児童について、全職員で共通理解し対応した。 ・児童の登校時の安全を守るために教職員による街頭指導年間3回、東西昇降口での挨拶指導、週3回の登校時の危険箇所での見守りを7年部教員で行った。 ・児童の登校後、昇降口の施錠を継続して行った。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回、確認する機会を設けたことで、救命スキルを維持し、職員の意識も高めることができた。 ・不審者対応の訓練を全職員が行い、校内での対応の仕方について共通理解するよい機会となった。 ・メールシステムを活用することで、素早く一斉に保護者に周知することが

		できた。
災害安全 ・地震対策 ・風水雪害対策 ・火災予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> 地震発生時の避難を全児童が素早く行動することができた。 年間指導計画や指導案を提示することで、防災教育を計画的に進めることができた。 学校・地域合同防災訓練を実施することで、子供・保護者・地域の防災意識を高まった。 保護者向けの防災に関する講話を行い、家庭での防災に対する意識の向上を図ることができた。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 防災マニュアルを活用し迅速な対応をとることができた。 学区・校内の危険箇所点検を防災の観点を併せながら行うことができた。 防災倉庫の備品点検を行った。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 石巻東消防署との連携による救急救命講習で、救命スキルを維持するとともに職員の意識も高めることができた。 学校・地域合同防災訓練は、地域住民や関係機関と連携し、地域に根ざした活動となった。
交通安全 ・被害予防 ・加害予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室は、児童の交通安全についての意識を高めることができた。 視聴覚教材を活用することで、どのような危険が隠れているのかを分かりやすく指導することができた。 6年生が総合的な学習の時間の授業において、地域防災マップを作成し、石巻市主催の地域防災マップコンクールに出展した。 校外学習で、地域の危険箇所や避難場所などを確認できた。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 集団下校や学区パトロールなどにより、新たな危険箇所を発見し、指導に生かすことができた。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災連絡会を通して、区長をはじめとする地域の方々と実りある話し合いをすることができた。

指標 6：改善（令和元年度）

分野	領域	活動・実践の内容
生活安全 ・外傷予防 ・犯罪予防	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> けがの予防について、担任と養護教諭が連携を図りながら充実した指導を行っていく。（保健室前掲示や業前や朝会等を活用して） 不審者対応避難訓練では、担任教師による事前指導の充実を図り、外部講師等にも依頼して指導を行う。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 学区パトロールや安全点検の結果を、全職員で共通理解できる手立てを講じる。（打ち合わせや資料配付、掲示等） 不審者対応避難訓練では、基本対応を身に付け、組織的に行動する必要がある。 安全点検を工夫して次年度も複数の担当で実施する。 食物アレルギーのある児童について、全職員で共通理解をする機会を今後も継続してもつ。エピペンの使い方も実施したい。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 安全連携に係るマニュアルの点検を年度初めに行い、全職員の共通理解を図る。 より実践的な不審者対応の訓練を行えるよう、警察署や交番等に早めに連絡をとるなど連携を図る。 メールシステムに登録していない保護者や、緊急時に連絡がつかない場合の対応について、リーフレットなどを活用し、職員で事前に共通理解をしておく。 「子ども110番の家」の協力依頼を図り、連携を図れるようにする。
災害安全 ・地震対策	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> 防災の学習の時間を見直し、実態を考慮した学びとなるようにする。 5年生の総合的な学習の時間の授業において、地域防災マップづくりを行

<ul style="list-style-type: none"> 風水雪害対策 火災予防 		<ul style="list-style-type: none"> 地域の実態や要望に応じた学校・地域合同防災訓練を実施できるよう前年度のアンケート結果を活用し、計画的に学校地域防災連絡会を開催する。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 防災倉庫の備品点検等を、全職員や地域の方と行う機会を設ける。 避難訓練ごとに行っている反省をもとに、改善を図る。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校地域合同防災訓練以外にも、各避難訓練で、関係機関だけでなく保護者や地域住民と連携できる取組を検討する。 PTA総会、全体会、学校だより等での啓発など、保護者防災意識が高まる取組を継続して行う。
<ul style="list-style-type: none"> 交通安全 被害予防 加害予防 	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> 通学指導の観点を事前に確認することで具体的指導を行えるようにする。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 学区パトロール等で新たに見つかった危険箇所等については、速やかに確認し、児童や保護者に知らせる。 ヘルメット着用率の向上を目指し、保護者への継続的な呼びかけを行っていく。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議等で、関係諸機関やPTA等との連携内容を確認・検討し、交通安全指導を図っていく。

指標 7：共有（令和元年度）

分野	領域	活動・実践の内容
<ul style="list-style-type: none"> 生活安全 外傷予防 犯罪予防 	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度に、学校安全主任講習会等で、本校での安全教育の取組についての実践発表を行った。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議や打ち合わせ等で安全についての情報共有を行った。 推進校から情報を吸収し、職員間で情報共有を行った。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校だよりを活用し、保護者、地域に情報発信した。 児童の傷害発生状況を学校保健委員会で、学校医、PTA会長、教職員で共有した。 石巻市教育委員会 生涯学習課に協力を依頼し、上学年を対象とした報モラル教室を行った。
<ul style="list-style-type: none"> 災害安全 地震対策 風水雪害対策 火災予防 	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度に、学校安全主任講習会等で、本校での安全教育の取り組みについての実践発表を行った。 6年生が総合の授業において、地域防災マップを作成し、市のコンクールに出展した。 学校地域合同防災訓練において、児童・保護者・地域住民と一緒に訓練活動を行った。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 防災倉庫の備品等を点検し、期限の切れているものを処分したり、確認をしたりした。 防災教育の取組についての教職員・保護者による学校評価について、職員会議等で情報を共有した。 推進校から情報を吸収し、職員間で情報共有を行った。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校だよりを活用し、保護者、地域に情報発信した。 渡波小学校区地域防災連絡会で、訓練等に係る話合いや準備を連携して行った。 PTA総会や全体会、学校だより等で、災害安全に関する情報提供や学校での取組について、情報の提供を行った。
<ul style="list-style-type: none"> 交通安全 被害予防 加害予防 	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度に、学校安全主任講習会等で、本校での安全教育の取組についての実践発表を行った。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議等で安全についての情報共有を行った。 推進校から情報を吸収し、職員間で情報共有を行った。
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校だよりを活用し、保護者、地域に情報発信した。 民生委員との懇談会や中学校区で行う情報交換会等で、交通安全に関

	<p>する情報収集と情報共有を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 学校ボランティアやPTAの方とも、児童の登下校の様子や通学路の危険箇所に関する情報共有を行った。 • PTA総会や全体会、学校だより等で、交通安全に関する情報提供や学校での取組について、情報の提供を行った。
--	--

<補助資料>

資料 写真 (安全教育)

<避難訓練>

年間 13 回実施 (4/12 避難誘導訓練 5/31 不審者引き渡し訓練 6/11 地震・津波想定避難訓練 緊急地震速報活用避難訓練:7回 11/3 石巻市総合防災訓練(中止) 11/11 火災想定避難訓練 11/19 原子力災害想定避難訓練)

<p>地震・津波想定避難訓練 6 / 11 (火)</p>	<p>緊急地震速報活用避難訓練 年間 7 回実施</p>
	
<p>不審者引き渡し訓練 5 / 31 (金)</p>	<p>火災想定避難訓練 11 / 11 (月)</p>
	

<交通安全教室>

安全な歩行学習 4 / 16 (火) 1・2年



自転車教室 4 / 16 (火) 3~6年



<その他>

着衣水泳



情報モラル教室



スケート教室



6年生マン・ウーマン(全校への意識付け)



総合的な学習の時間（H29）

復興安全マップ作り

平成29年度 石巻市立渡波小学校 6年1組

ドライバーのみなさん、渡波駅近くの道路は、子供たちの通学路になっています。ウィンカーを出さずに出て、子供たちが緊急の判断をします。ウィンカーを出してください。

渡波小学校のみなさん、学校の近くの道路は、車がたくさん通るので、とても危険です。通学するときは右側を2列になって渡りましょう。

安全にすずすべマップ

渡波小学校区

安全・安心ポイント

注意ポイント

渡波守り隊

資料 写真（安全管理）

<安全点検>

危険箇所点検①（学区内） 4月



危険箇所点検②



子供の見守り・挨拶指導



安全点検簿

14	職員室・廊下	荒谷 伸子	荒谷	荒谷	荒谷	荒谷	荒谷	荒谷	荒谷	荒谷	荒谷
15	校長室・廊下	河原 正樹	河原	河原	河原	河原	河原	河原	河原	河原	河原
16	更衣室1階	阿部麻衣子	阿部	横江	神崎	神崎	内海	渡部	神崎	荒谷	渡部
17	少人数教室・廊下	渡部 晃	渡部	神崎	横江	横江	阿部	川名	山田	甲申	山田
18	会議室・廊下	荒谷 伸子	荒谷	横江	横江	渡部	佐藤	山田	神崎	渡部	内海
19	図書室・廊下	作間 志穂	作間	阿部	横江	神崎	神崎	内海	渡部	神崎	荒谷
20	教育相談室・廊下	荒谷 伸子	荒谷	渡部	神崎	横江	横江	阿部	川名	山田	甲申
21	音楽室・廊下・音楽準備室	山田千賀子	山田	荒谷	横江	横江	渡部	佐藤	山田	神崎	渡部
22	生活科室・廊下	内海 嘉子	内海	作間	阿部	横江	神崎	神崎	内海	渡部	神崎
23	郷土資料室・廊下	荒谷 伸子	荒谷	荒谷	渡部	神崎	横江	横江	阿部	川名	山田
24	理科室・廊下・理科準備室・学部館	田母神理香	田母神	山田	荒谷	横江	横江	渡部	佐藤	山田	神崎
25	放送室・備蓄倉庫・廊下	渡部 晃	渡部	内海	作間	阿部	横江	神崎	神崎	内海	渡部
26	多目的室・廊下	神崎 忠康	神崎	荒谷	渡部	神崎	横江	横江	阿部	川名	山田
27	家庭科室・廊下	山田千賀子	山田	甲申	山田	荒谷	横江	横江	渡部	佐藤	山田
28	災害用備蓄倉庫・廊下	神崎 忠康	神崎	渡部	内海	作間	阿部	横江	神崎	神崎	内海
29	PCルーム・廊下	渡部 晃	渡部	神崎	荒谷	渡部	神崎	横江	横江	阿部	川名
30	学習支援室	川名 泉	川名	山田	甲申	山田	荒谷	横江	横江	渡部	佐藤
31	図工室・廊下・図工準備室	山田千賀子	山田	神崎	渡部	内海	作間	阿部	横江	神崎	内海
220	南大栄2階	内海 嘉子	内海	渡部	神崎	荒谷	渡部	神崎	横江	横江	阿部

プール清掃



親子奉仕作業



<安全連携>

資料 写真（安全連携）

民生・児童委員との情報交換会



外部講師を招いての地域学習



防災学習参観日（1年：防災グッズづくり）



（5年：カンテラづくり）



第1回渡波地区防災主任研修会

令和元年9月13日(金)
渡波地区安全担当主幹

司会(渡波小:神崎)

1 開 会

2 校長あいさつ

3 内容(協議・確認)

(1)各校の防災教育・石巻市総合防災訓練について

・確認事項

・協議事項

(2)学校及び地域の情報交換

(3)その他

4 閉 会

令和元年度石巻市総合防災訓練実施計画（10／21版）

防災教育部

1 期 日 令和元年11月 3日（日） 振替授業日
 ※振替休業日 11月8日（金）

2 目 的

『自分の命は自分で守る，みんなの命は地域で支える』という自助・共助の意識を更に強め，防災についての正しい知識と行動力が身に付くことを目的とする。
 （よく考える子供）（思いやりのある子供）（きたえる子供）

3 想 定（仮）

午前9時〇〇分頃，三陸沖を震源とする巨大地震が発生。気象庁は宮城県を含む東北地方の太平洋側沿岸に大津波警報を発表。地震の規模はM9.0と推定され，市内でも震度6強を観測した。

石巻市では，大津波警報が発表されたことを防災行政無線，災害情報メール配信サービスなどにより伝達し，全市民に避難指示を発令した。

4 流 れ

時 刻	児童・生徒	職 員	地域住民・保護者
8:10		通常出勤 打合せ（訓練の流れを確認）	
8:30 8:55		各担当避難所に移動 各担当避難所に到着	
9:〇〇	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ 三陸沖で巨大地震発生。石巻市の防災無線を合図に訓練開始。</p> <p>■ 宮城県を含む東北地方の太平洋側沿岸に大津波警報発令。</p> </div>		
	ステージⅠ 避難開始 ・各家庭で決めた避難所等に避難する。	・検索の指示を出す。 校長 1階【東：星 西：櫻田】 2階【東：荒谷 西：千葉】 3階【東，西：渡部（神崎）】 【避難所対応】 ・避難所運営準備。 ・避難教室への案内 ・名簿記載への声がけ。 【児童避難所対応】 ・児童の避難の様子を確認。 ・安否確認後，学校へ人員・避難完了時刻報告。 ⇒ 教頭 ⇒ 校長	避難開始 ・各避難場所に避難。 【学校への避難者】 防災主任 ・外階段より屋上に避難。 ・鍵開錠依頼者に1階の開錠を行っていただく。（高橋様） ・各避難教室等に移動。 ※スリッパに履き替える。（スリッパ準備） ・避難者名簿記載。
9:20	・安否確認後，各校へ避難先ごとに登校。 ・自宅待機や車で避難した児童は，各自で登校。	【避難所対応】 防災主任 ・避難者への声がけ。 【児童避難所対応】 ・児童の安否確認。 ・避難先ごとに登校引率。	* 早く登校した児童に課題を用意する。（各学級） * 石巻市備蓄倉庫の見学市職員対応
10:00	・登校完了。（各教室）	・学級ごとに事後指導。	
10:00 ～ 10:10	・活動の振り返りを行う。		
10:10	ステージⅡ 【令和元年度の予定】		地域住民・保護者参加
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>開会式【各場所：児童，保護者，教職員及び地域住民参加】<放送> 進行：防災主任</p> <p>1 区長会 会長あいさつ・・・・・・・・・・・・ 【会長 様】</p> <p>2 渡波小学校長あいさつ・・・・・・・・・・・・ 【校長】</p> </div>		
10:20	活動開始【各クラスの時数は、学行（3）学活（1）】		

	<p>各クラス毎の学習 【活動予定案】</p> <p>1年…防災グッズづくり（新聞紙スリッパ,づくり）〈場所：各教室〉 2年…防災グッズづくり（1年同様）〈場所：各教室〉 3年…防災カルタづくり〈場所：各教室〉 4年…防災カルタづくり〈場所：各教室〉 5年…カンテラづくり〈場所：理科室〉 6年…サバ飯づくり（ビニールで炊くご飯づくり）〈場所：家庭科室〉</p>	
11:05	活動終了・後片付け	<p>〈担任外教員〉10:00～11:05</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3階備蓄倉庫【渡部、千葉】…備蓄物品紹介 ・学習室①②【荒谷、櫻田、渥美】…防災テント、簡易トイレ等 ・外部職員対応【校長、教頭】
11:15	帰りの会	
11:40	<p>閉会式【各場所：職員，児童及び地域住民参加】（放送） 進行：防災主任</p> <p>1 全体講評・・・・・・・・・・・・・・・・・・【教頭】</p> <p>2 感想発表(児童1名)・・・・・・・・・・【6年 〃】</p> <p>3 閉会</p>	
12:00	下校	

5 係分担

災害対策本部	本部長：校長 副本部長：教頭	校長，教頭
渉外	・各校，地域住民等との連絡調整 ・保護者案内（避難場所調査含む）	防災主任
校内検索	・各階の検索	1階：星 櫻田 2階：荒谷 千葉 3階：渡部
安否確認	・担当避難先での避難行動確認 ・担当避難先の安否確認 ・担当避難先の避難終了の報告 ・児童登校の引率	学級担任 ① 渡波公民館(2)：赤坂 ② 大宮町津波避難タワー(17)：内海,鈴木 ③ 黄金浜第1復興住宅(33)：渡邊,田母神 ④ 黄金浜第2復興住宅(11)：山田 ⑤ 新沼復興住宅(8)：川名 ⑥ 万石浦中(2)：佐々木 ⑦ 渡波中(70)：佐藤,横江,作間 ⑧ 宮城水産高校(7)：成願 自宅(80) 渡波小(33) その他：なし
避難所対応	・避難者名簿記載準備 各避難教室 避難者カード（各30）	【1階】案内：市職員 星 【2階】案内：市職員 渥美：榎壇(多目的室) 櫻田：鹿松,新成1,3(はまなす1組) 東黄金浜(理科室) 南黄金浜(1年1組) 浜松町(1年2組) 【3階】案内：市職員 荒谷：渡波1丁目(3年2組) 渡波2丁目(3年1組) 千葉：渡波3丁目(2年1組) 大宮町(PCルーム) 渡部：三和町(更衣室) 長浜・松原・幸町(図工室) 新成2(6年1組) 【屋上】防災主任

6 事前・事後指導

【事前指導】 11月1日（金） 業前活動

- (1) 自宅にいる時に強い地震が発生した場合の身の守り方について指導する。なお、石巻市教育委員会及び宮城県教育委員会の副読本等を活用することが望ましい。
- (2) 津波警報等が発令された際の避難場所の確認を行う。（事前調査をもとに）
- (3) 避難行動の際の交通安全等について、指導する。
- (4) 避難所での過ごし方について、大人の指示をよく聞くことを指導する。

【事後指導】 11月3日（日） 10:00～10:10

- (1) 避難行動等の訓練の振り返りをさせる。
- (2) 地震や津波からの身の守り方を再度確認する。
- (3) 防災体験について、指導する。

7 その他

- ・事前に当日の避難場所の調査を行い、安否確認の計画を立てる。
- ・実施計画案をもとに、渡波中・万石浦中学校区の防災主任で計画立案を行う。
- ・ステージⅡについては、渡波小学校区地域防災連絡会で活動内容を決定する。
- ・避難してきた地区の方には、10:00～ステージⅡが始まること、各学級の授業についてお知らせする。（プリント、表示等で知らせる）
- ・登校する時間によっては、開始時刻を変更し開会式の時間を調整する。閉会式の時間は、そのままとする。
- ・市職員は、ステージⅠで外から来た方への案内、避難者の対応、外の備蓄倉庫の見学等対応する。
- ・6年1組，1年1組，1年2組，はまなす1，2組の地域の方の控室を10:00～学習室①，②とする。

令和元年度

渡波小学校区地域防災連絡会

令和元年10月17日（木）

午後3時00分 ～4時00分

渡波小学校音楽室（1階）

- 1 開会のあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・校 長 新妻 憲男

- 2 参加者の紹介（自己紹介）

- 3 設置要項の説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・防災主任 神崎 忠康

- 4 協議及び情報交換
 - (1) 渡波小学校の防災教育の様子について・・・・・・・・・・防災主任 神崎 忠康

 - (2) 11月 3日(日)の石巻市総合防災訓練への参加について【渡波小は授業日】
 - ① 避難訓練について【ステージⅠ】

 - ② 防災体験について【ステージⅡ】

 - (3) その他

- 5 閉会のあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・教 頭 河原 正樹



渡波小学校区地域防災連絡会委員名簿

No.	氏 名	役 職	備考
1		鹿松行政区長	
2		さくら町3・4丁目行政区長	
3		松原町行政区長	
4		長浜町行政区長	
5		浜松町行政区長	
6		東黄金浜行政区長	
7		南黄金浜行政区長	
8		大宮町行政区長 渡波地区区長会会長	
9		幸町行政区長	
10		三和町行政区長	
11		渡波1丁目行政区長 学校開錠鍵保管者	
12		渡波2丁目行政区長	
13		渡波3丁目行政区長	
14		榎壇行政区長 学校開錠鍵保管者	
15		学校開錠鍵保管者	
16		学校開錠鍵保管者	
17		石巻警察署渡波交番 所長	
18		石巻東消防署 署長	
19		石巻東消防署	
20		石巻東消防署	
21		石巻市役所渡波支所 支所長	
22		石巻市総務部危機管理課 主事	
23		石巻市総務部危機管理課 主事	
24		渡波小避難所担当職員（石巻市職員）	
25		渡波小避難所担当職員（石巻市職員）	
26		渡波小避難所担当職員（石巻市職員）	
27		渡波小避難所担当職員（石巻市職員）	
28		渡波中学校 防災主任	
29		渡波小学校父母教師会 会長	
30		渡波小学校父母教師会 副会長	
31		渡波小学校父母教師会 副会長	
32		渡波小学校父母教師会 副会長	
33		渡波小学校 校長	
34		渡波小学校 教頭	
35		渡波小学校 安全担当主幹教諭	
36		渡波小学校 教務主任	

渡波小学校区地域防災連絡会設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、渡波小学校区地域防災連絡会（以下「連絡会」という）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 渡波小学校区（以下「学校」という）の災害対策について、保護者及び地域の住民等（以下「地域住民等」という）と連携して推進するための連絡会を設置する。

2 連絡会の事務局は、学校に置く。

(事業)

第3条 連絡会は、学校の災害対策として次に掲げる事業を行う。

- (1) 学校の「学校防災マニュアル」策定に関する事
- (2) 学校の災害対応避難訓練に関する事
- (3) 児童及び地域住民等の防災意識の高揚に関する事
- (4) 災害発生時の避難所の開設、運営における地域と学校の連携
- (5) 前項に掲げる事項のほか、校長が必要と認める事項

(委員)

第4条 連絡会の運営委員は次に掲げる者とし、校長が依頼する。

- (1) 各地区町内会長（鹿松、さくら町3・4丁目、松原町、三和、長浜町、浜松町、東黄金浜、南黄金浜、大宮町、幸町、渡波1丁目、渡波2丁目、渡波3丁目、榎壇）
- (2) 父母教師会役員（会長、副会長）
- (3) 関係機関（石巻警察署渡波交番所長、石巻東消防署署長、石巻市役所渡波支所長）
- (4) 学校職員（校長、教頭、教務主任、防災担当）
- (5) 前項に掲げる者のほか、校長が適当と認める者

(任期)

第5条 運営委員の任期は1年とし、4月1日から翌年3月31日までとする。ただし、再任を妨げない。

(会議)

第6条 連絡会の会議は、役員会と運営委員会とし、校長が召集する。

2 役員会は定例として毎年1月、役員会及び運営委員会は定例として毎年10月に行う。

3 校長は、必要があるときは臨時の運営委員会を行うことができる。

(役員会)

第7条 役員会は、次によって構成される。

- (1) 委員長（校長） 1名
- (2) 副委員長（町内会長、PTA会長） 2名
- (3) 庶務（学校 <防災主任> ） 1名

(関係者の出席)

第8条 校長が必要と認めたときは、関係者の運営委員会への参加を認め、意見を求めることができる。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、連絡会の運営に関し必要な事項は、校長が別に定める。

附 則 この要綱は、平成27年10月 7日から施行する。

(平成29年10月19日一部改正)

<渡波小の防災教育>

1 防災教育について

(1) 「防災学習の日」について

毎月11日を「防災学習の日」として、朝の学級の時間に石巻市や宮城県の「防災副読本」を活用し、防災関係について指導している。具体的な指導内容については、「登下校時の避難の仕方」「家族と決めている避難場所の確認」「校内に不審者が侵入した場合の避難の仕方（避難訓練に合わせ）」「学校にどんな備蓄品があるか考える」などである。また、実施後に反省・評価を行い、今後の指導に生かすようにしている。

(2) 避難訓練について

1) 避難誘導訓練（4/12 実施）

4月に避難誘導訓練を行い火災想定で校庭に避難した。年度初めに、児童の防災意識を高めること、避難経路確認を目的として行った。全校児童が、真剣に取り組むことができた。



避難誘導訓練(全校の様子)

2) 不審者対応引渡し訓練（5/31 実施）

6校時昇降口より不審者が侵入、気づいた職員が対応、児童は、講堂に避難しその後、保護者への引渡しを行う想定とした。

年度当初に引渡し訓練を実施することで、いざという時の対応を教職員と保護者で確認することができた。



不審者引き渡し訓練(1年生の様子)

3) 地震・津波想定避難訓練（6/11 実施）

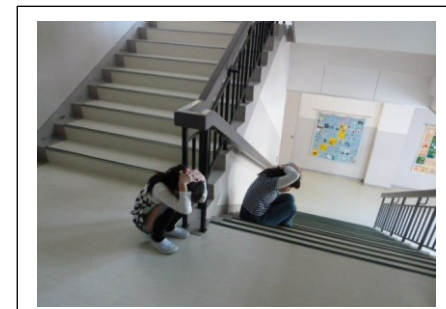
大地震が起き、大津波警報が出されたという想定で避難訓練を行った。大津波警報の場合の避難は、3階に避難することとしている。そのため、2階で学習している1年生と特別支援学級の児童がそれぞれ3階の教室に避難するという流れで行った。児童は、落ち着いて避難することができていた。



地震・津波避難訓練

4) 緊急地震速報活用避難訓練（5/13, 9/9 実施）

本校には、緊急地震速報受信機が設置されている。それを活用し、地震発生直後に安全を確保するための適切な判断、対応能力の向上を図ることを目的として休み時間に実施した。児童は、緊急地震速報に素早く反応し落ち着いて避難行動をとることができた。本年度は、7回実施する計画で行っている。今後は、予告なしで実施する予定である。



緊急地震速報活用避難訓練

保護者 各位

石巻市立渡波小学校
校長 新妻 憲男

石巻市総合防災訓練日の避難先について(調査のお願い)

爽秋の候、保護者の皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に對しまして、ご理解とご協力を賜わり、心より感謝申し上げます。

さて、11月4日(日)「石巻市総合防災訓練」当日を登校日とし、渡波中学校区、万石浦中学校区合同で避難訓練を実施いたします。

今年度も在宅中に大地震が起き、大津波警報が発表されたという想定で避難先への避難訓練を実施いたします。その際の避難先について、アンケート調査を行い、今後の計画に生かしたいと考えます。

つきましては、下記の用紙にお子さんの避難先について、ご記入いただき、9月21日(金)まで担任を通して、ご提出をお願いいたします。

なお、今年度の訓練の大まかな流れについては、次のようになります。

- 1 9:00 頃の市の防災無線等による訓練開始の合図で、各避難先に避難。
- 2 避難先で教職員による安否確認を行い、その後、学校に登校。
- 3 登校後、学校で防災体験を行う予定。(保護者の方もぜひご参加ください)
- 4 防災体験終了後、下校。(12:00 頃の予定)

具体的な内容については、後日改めて連絡いたします。

記

.....切り取り線.....

兄弟姉妹全員分お名前をお書きください。

_____年 組 児童名

_____年 組 児童名

_____年 組 児童名

_____年 組 児童名

27日(金)まで
担任に提出下さい。

当てはまる欄に○印をご記入ください。

①、②については、避難先もご記入ください。

- () ① 石巻市津波緊急避難場所に避難する (避難先: _____)
- () ② ①以外に避難する (避難先: _____)
- () ③ 自宅で待機する

<保護者の方の参加> 下に○を付けて下さい。

当日 参加します 参加しません

() () ()

参加される方のお名前	
------------	--

※①の石巻市津波緊急避難場所については、裏面を参照ください。
 ※昨年度は、自宅待機が多く見られたことが反省として挙げられております。児童の防災意識を高めるためにも、実際に避難する場所への避難行動にご協力をお願いいたします。

石巻市 津波緊急避難場所（市 HP より）

【渡波中学校区内】

	避難所・避難場所	住 所
1	渡波小学校	渡波町1丁目5番22号
2	渡波公民館	渡波町2丁目6番31号
3	大宮町津波避難タワー	大宮町3番15
4	黄金浜第1復興住宅	渡波字黄金浜160番地
5	黄金浜第2復興住宅	渡波字黄金浜173番地
6	新沼復興住宅	渡波字新沼182番地
7	渡波中学校	さくら町四丁目1番地
8	鹿妻小学校	鹿妻北2丁目2番1号
9	上野総建	鹿妻南5丁目5番24号

【渡波中学校区近隣地区】

	避難所・避難場所	住 所
1	宮城県水産高等学校	宇田川町1番24号
2	万石浦小学校	渡波字境釜1-1
3	うしお荘	流留字七勺21番地
4	洞源院	渡波字仁田山2番地
5	法音寺	渡波字神明35番地3
6	祝田二区集会所	渡波字梨木畑1番地5
7	万石浦中学校	流留字七勺21番地

<渡波小 安全 マトリックス図>

分野	領域	計画	実践	評価	改善	共有
生活安全	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・外傷予防と危機回避能力の向上 ・安全指導の授業の充実 ・DVD, 副読本の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業等による安全学習の充実 ・避難訓練の実施と事後指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価(教職員) ・学校アンケート(児童, 保護者) ・学校評議員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種評価結果をもとにした教育活動の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信(学校だより, HP, 実践発表)
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検, 危険個所点検の徹底 ・安全管理の共有 ・食物アレルギー研修会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回の安全点検 ・学期初めの全職員による安全点検 ・登下校ルート上の危険個所点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検結果報告 ・避難訓練反省 ・教職員による学校評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検結果にもとづく施設の改善 ・対応訓練の改訂 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等での情報共有
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の救命スキルの向上 ・学校保健委員会の計画的な実施 ・「子ども110番の家」との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署との連携 ・学校保健委員会 ・教師, 児童よりお願い 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価(教職員) ・連携の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健委員会の内容の検討 ・連携の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信(学校だより, HP, 実践発表) ・児童の傷害発生状況共有
災害安全	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の防災スキルと高学年のリーダーシップの向上 ・学校, 地域合同総合防災訓練の実施と保護 ・地域の防災意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・年10回の避難訓練 ・業前10回の防災教育 ・学校, 地域合同総合防災訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価(教職員) ・学校アンケート(児童, 保護者) ・避難訓練反省 ・学校評議員より 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種評価結果をもとにした教育活動の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信(学校だより, HP, 実践発表) ・学校, 地域合同総合防災訓練の実施
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルの改訂 ・定期的な安全点検 ・実効性のある避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルの確認 ・安全点検と危険個所の周知 ・防災備蓄品の点検 ・メールシステムの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価(教職員) ・学校アンケート(児童, 保護者) ・避難訓練反省 ・点検結果報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検結果にもとづく施設の改善 ・対応訓練の改訂 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等での情報共有 ・防災倉庫の備品一覧の作成 ・避難所運営
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や消防署, 警察署, 病院と連携した安全教育の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校, 地域合同総合防災訓練の実施 ・学校, 地域防災連絡会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校アンケート(児童, 保護者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・連携内容の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・渡波小学校学区地域防災連絡会
交通安全	安全教育	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に下校しようとする態度の育成 ・交通安全教室, 集団下校, 学区パトロールの計画的な実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全の実施 ・年4回の集団下校と学区パトロールの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価(教職員) ・学校アンケート(児童, 保護者) ・学校評議員会, 渡波小学校学区地域防災連絡会 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種評価結果をもとにした教育活動の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信(学校だより, HP, 実践発表)
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な校区内外の安全, 危険個所点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA安全部による危険箇所点検の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価(教職員) ・学校アンケート(児童, 保護者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検結果にもとづく改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等での情報共有
	安全連携	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携による地域情報の共有及び安全教育の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携による登下校時の安全確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・学区パトロール結果報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・連携内容の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の情報収集

平成31年 4月23日

保護者各位

石巻市立渡波小学校

校長 新妻 憲 男

災害発生時の対応について

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動へご協力とご支援をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、渡波中学校区では、大災害発生に備え学校防災マニュアルを作成し、災害発生の場合に、児童・生徒の安全を第一に考えた行動ができるように準備しております。

また、先日、児童携帯防災カード「もしもカード」を配布いたしました。お子さんのランドセルの中にあるカードをご家庭でも一緒に確認し、防災について話題にしていただければと思います。

さらに、「防災リーフレット」として、登校前や登校途中などの避難の仕方などを分かりやすくまとめました。こちらも、ご家族でご覧いただき、ご家庭の見やすい場所に貼り、災害に備えていただければ幸いです。

どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

こんなときは…!?



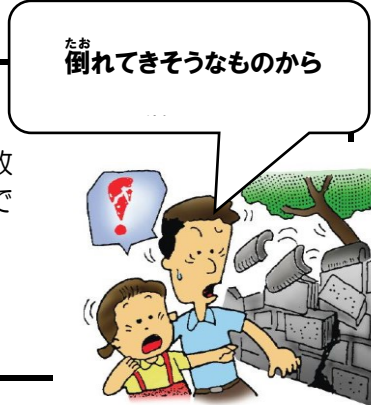
☎ 24-1135

◆震度5以上の地震発生時の対応

<p style="text-align: center;">登 校 前</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登校せず、自宅で待機する。【状況に応じ、安全な場所に避難する】 ○ 防災行政無線や広報車、テレビ・ラジオ等の公共放送、または学校(メール)、公共機関からの連絡で安全確認ができたなら登校する。 	
<p style="text-align: center;">登 校 途 中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全な場所に避難する。(公園、空き地など危険物が少ない場所) <ul style="list-style-type: none"> ・ 家に近い場合は家に戻る。 ・ 学校に近い場合は学校に来る。 ○ 職員が児童・生徒の安否確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校内にいる児童・生徒の確認、在宅児童・生徒の確認(電話連絡及び家庭訪問) また、通学路点検などをする。 	
<p style="text-align: center;">在 校 時</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校庭に避難する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 異状がなければ授業を再開する。 ・ 授業再開が困難な場合は、通学路の安全を確認した後、保護者引き渡しをする。 (メールによる連絡) 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">津波警報発令中はお子さんの引渡しをしません!「警報解除」で引渡しをします。メール等でご連絡します。</p>
<p style="text-align: center;">下 校 途 中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全な場所に避難する【公園、空き地など危険物が少ない場所】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅に近い場合は家に戻る ・ 学校に近い場合は学校に戻る ○ 職員が児童の安否確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校内にいる児童・生徒の確認、在宅児童・生徒の確認(電話連絡及び家庭訪問) また、通学路点検などをする。 	

◆津波注意報発令時の対応

登校前	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登校せず、自宅で待機する。【状況に応じ、安全な場所に避難する】 ○ 防災行政無線や広報車、テレビ・ラジオ等の公共放送、または学校、公共機関からの連絡で安全確認ができたなら登校する。
登校途中	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災行政無線等の指示に従う。 ○ 学校に近いときは学校へ！ 家に近いときは家へ！
在校時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 注意報解除または津波到達情報により安全が確認されるまで校内で待機する。（一斉メールによる連絡）
下校途中	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災行政無線等の指示に従う。 ○ 学校に近いときは学校へ！ 家に近いときは家へ！



◆津波警報発令時の対応

登校前	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登校せず、自宅で待機する。【状況に応じ、安全な場所に避難する】 ○ 防災行政無線や広報車、テレビ・ラジオ等の公共放送、または学校、公共機関からの連絡で安全確認ができたなら登校する。
登校途中	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災行政無線等の指示に従う。 ○ 学校に近いときは学校へ！ 家に近いときは家へ！
在校時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 警報解除まで校舎3階で待機する。警報が解除されるまで家族の方はそれぞれに避難してください。警報解除後に、保護者引き渡しをする。（一斉メールによる連絡）
下校途中	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災行政無線等の指示に従う。 ○ 学校に近いときは学校へ！ ○ 家に近いときは家へ！

津波警報が解除になるまで引渡しをしません!!



避難場所の確認



日ごろから非常持ち出し袋を準備しましょう



ひなん袋ひなんぶくろを持ったかい？



ちゃんと持ったよ!!